

施策評価(令和元年度)

1 基本項目

基本目標	4	ひとと環境にやさしい安全で快適なまち
基本施策	2	自然と調和した安全で快適な都市の形成
施策	28	公共交通
基本方針		
市民生活の利便性を向上し、だれもが安全で自由に行動できる公共交通の充実を図ります。		

2 事後評価結果

計画事業名	進捗状況	妥当性 (必要性)	効率性 (手法)	有効性 (成果)	今後の 方向性
コミュニティバスはむらん運行の充実	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続

3 施策評価結果

<p>施策28「公共交通」では、1事業について評価を実施した。</p> <p>進捗状況については、「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。</p> <p>事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)は、すべてA(適切なもの)と評価している。</p> <p>本施策の基本方針は、「市民生活の利便性を向上し、だれもが安全で自由に行動できる公共交通の充実を図る」ことであり、「コミュニティバスはむらん運行の充実」においては、羽村市コミュニティバスはむらん運営推進懇談会を開催し、見直した運行ルートや時刻の評価を行うとともに、新たな運行ルート等について検討しており、利用者数についても年間20万人を超えていることから、上記の取組みを通じて、施策に掲げた基本方針の達成に向けて着実な推進が図られているものと評価する。</p>
--

1.基本項目		作成部署	都市建設部 都市計画課			
事業名		開始年度	実施期間	事業種別	運営手法	プロジェクト
00 コミュニティバスはむらん運行の充実		平成 17 年	継続	自治事務(市独自)	その他	○
01			年			
02			年			
03			年			
04			年			
05			年			
関連課						
基本目標4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち		施策区分	28	公共交通	管理No.	1

2.事業の概要

施策の基本方針	市民生活の利便性を向上し、だれもが安全で自由に行動できる公共交通の充実を図ります。
事業内容	運行ルートの見直しによる交通不便地域の解消、自動車運転免許を持たない方や高齢者などの交通弱者に対する利便性の向上など、利用者やコミュニティバスはむらん運営推進懇談会の意見を聴きながら、運行の充実を図ります。
根拠法令	
条例	
要綱等	羽村市コミュニティバス運行事業協定書

3.実施計画

Plan【計画】	平成30年度(現況)	3か年計画		
		令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業内容 事業量等	懇談会の開催 3回 バス停へのネーミングライツ導入に向けた調査・研究	同左 2回 委員の改選 任期2年 バス停へのネーミングライツ導入に向けた調整	同左 2回 バス停ベンチ設置 2件 (設置個所未定) 急速充電器交換 バス停へのネーミングライツの導入・運用	同左 2回 委員の改選 任期2年 同左 2件 (設置個所未定) 運用

4 投入指標(成果の達成、及び活動するために投入する資源【ヒト・モノ・カネ】)

①年間業務時間(人件費の目安) 【事務執行に要する人数と1人当たりの年間業務時間】

職層・職種別	平成30年度(現況)		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	人	H	人	H	人	H	人	H
主事・主任職	1人	960 H	1人	1,200 H	1人	1,000 H	1人	1,000 H

②事業費

事業費の内訳(単位:千円)	平成30年度(現況)	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業費	55,144	58,310	68,860	58,860
人件費(係長職)				
人件費(主事・主事職)	3,029	3,786	3,155	3,155
総事業費(合計)	58,173	62,096	72,015	62,015
国庫支出金				
都支出金				
受益者負担額				
その他特定財源				
一般会計繰入金				
起債				
一般財源(人件費含む)	58,173	62,096	72,015	62,015
財源内訳(合計)	58,173	62,096	72,015	62,015

③コスト計算

ア 市民 55,565 人における1人あたりのコストは、 1,118 円
 イ 対象者 人における1人あたりのコストは、 円
 ウ 成果(物) の 出来高 における1 のコストは 円
 ※ 対象者:

Do(実行)

5.実施結果

計画どおり完了 計画を見直し完了(次年度以降計画を見直す) 遅延 中断

①指示事項・改善

無 <input checked="" type="checkbox"/>	有 <input type="checkbox"/>	指示事項・改善内容
--	-------------------------------	-----------

②活動実績

「羽村市コミュニティバスはむらん運営推進懇談会」を年間2回開催し、見直した運行ルートや時刻の評価を行うとともに、新たな運行ルート等について検討を行った。
 なお、年間利用者数は、206,453人と前年比3,307人減となったが、依然として20万人を超えている。

③投入実績

決算の内訳(単位:千円)	予算額(当初)	補正・流用額	予算額(最終)	決算額	執行率
事業費	58,310	-	58,310	57,841	99.2%

年間業務時間(人件費の目安)	当初計画		実績	
	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	人	H	人	H
主事・主任職	1人	1,200 H	1人	1,200 H

④事業量(活動量)

実施計画	⇒	今年度実績
○「羽村市コミュニティバスはむらん運営推進懇談会」の開催(2回)		○「羽村市コミュニティバスはむらん運営推進懇談会」の開催(2回)(8/30、2/7)

Check(評価)

6.事業の評価 S…より適切なもの A…適切なもの B…課題があり、今後、改善が必要なもの

項目	課長評価
妥当性(必要性) <input checked="" type="checkbox"/> 上位施策(基本目標・施策)を達成する為に必要な事業である <input type="checkbox"/> 今の社会情勢に見合う事業である <input type="checkbox"/> 利用者・対象者のニーズ(需要)がある <input type="checkbox"/> その他 ()	A
効率性(手法) <input checked="" type="checkbox"/> 最少の人件費・事業費で事務が執行されている <input type="checkbox"/> 民間活力を活用している <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続きを簡略化・簡素化している <input type="checkbox"/> その他 ()	A
有効性(成果) <input type="checkbox"/> 計画の事業量に達しなかった <input type="checkbox"/> 計画の事業量に達した <input type="checkbox"/> 計画以上の事業量を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 事業の目標が達成された <input type="checkbox"/> 事業の効果が表れている <input type="checkbox"/> 施策の基本方針推進するうえで具体的な成果があった	A

7.「施策の基本方針」に対する本事業の評価

コミュニティバスはむらんの運行により、だれもが安全で自由に行動できる公共交通の充実に寄与している。

Action(改善)

8.今後の方向性

現状のまま継続 レベルアップ 縮小 実施主体の見直し 休止・廃止 完了

【改善点】

【今後の取組方針】

引き続き、運営推進懇談会で、運行ルートや新たな運行外収入の確保など運営改善について検討し、市民生活の利便性の向上を図っていく。